

2018年5月29日

各 位

日新商事株式会社

### 国内最大規模の人工光型植物工場建設に向けた合弁会社の設立について

当社（社長：筒井 博昭）およびJXTG エネルギー株式会社（社長：杉森 務）の100%子会社であるJX ANCI 株式会社（社長：庄中 淳、以下、「JX ANCI」）は、合弁会社 J リーフ 株式会社（以下、「J リーフ」）を設立し、株式会社スプレッド（社長：稲田 信二、以下、「スプレッド」）との協業により、国内最大規模の人工光型植物工場建設に向けた検討を進めることを決定しましたので、お知らせいたします。

天候不順や農業人口の高齢化などによる露地栽培野菜の供給不安定化や食への安全意識を背景に、安定供給・低農薬栽培が可能な植物工場野菜は、今後着実に成長が見込まれております。このような環境を踏まえ、かねてから農業関連商材の販売を手掛けてきた当社およびJX ANCI が、今般、J リーフを設立し、農業分野の知見を活かすことにより、食の安全・安定供給に資する事業展開が可能と判断いたしました。

J リーフは、大規模な人工光型植物工場の建設・運営および生産品販売に長年の実績と経験を持つスプレッドとフランチャイズ契約を締結いたします。建設を検討する人工光型植物工場（※1）は、従来の露地栽培やハウス栽培と異なり、工場内で植物生長に必要な諸条件（光量、温度、湿度、風速、栄養分など）を最適に制御しながら、効率的かつ安全に植物を栽培する施設です。

J リーフ設立後、各社の強みを結集し、JX ANCI 成田工場内において、スプレッドの『Techno Farm™』（※2）を導入した、レタスなど葉菜類日産3万株の生産能力を有する人工光型植物工場の2020年本格稼働を目指し、検討を推進してまいります。

本事業は、平成30年5月8日に公表いたしました設立70周年ビジョンにおける中期経営計画の取組みの一環として、シナジー事業領域への投資を行うことで、収益基盤の拡大を目的とするものです。

以上

#### ※1 建設を検討する人工光型植物工場の特長

- ①単位面積当たり生産性が高い
- ②天候や土壤などの自然環境の影響を受けない
- ③水や肥料などの利用効率が高く省資源である
- ④虫害が発生しないため工場内で農薬を使用しない
- ⑤栽培工程の自動化によりオペレーションコスト削減が可能

#### ※2 『Techno Farm™』

株式会社スプレッドの登録商標

スプレッドのノウハウと技術革新を融合して生まれた次世代型農業生産システム

**【参考】****■合併会社概要**

会社名	Jリーフ株式会社
設立年月	2018年7月（予定）
資本金	8,000万円
所在地	千葉県山武郡芝山町小池 2700 番 72 (JX ANCI 成田工場敷地内)
事業内容	人工光型植物工場における野菜生産・販売

**■人工光型植物工場概要**

建設予定地	千葉県山武郡芝山町小池 2700 番 72 (JX ANCI 成田工場敷地内)
竣工	2020年春（予定）
生産品目	レタスなどの葉菜類（日産3万株）

**■JXTG エネルギー株式会社概要**

会社名	JXTG エネルギー株式会社
代表者	杉森 務
設立年月	1888年5月
資本金	300億円
所在地	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
事業内容	石油製品（ガソリン・灯油・潤滑油など）の製造および販売 石油化学製品の製造および販売 ガス（LPガス・LNG）・石炭の輸入および販売 電力の販売

**■JX ANCI 株式会社概要**

会社名	JX ANCI 株式会社
代表者	庄中 淳
設立年月	1977年4月
資本金	2億円
所在地	千葉県山武郡芝山町小池 2700 番 72
事業内容	不織布およびシートパレットの製造、加工および販売

**■株式会社スプレッド概要**

会社名	株式会社スプレッド
代表者	稲田 信二
設立年月	2006年1月
資本金	8,740万円
所在地	京都府京都市下京区中堂寺栗田町 90 番地
事業内容	植物工場事業の運営・販売